

競 技 要 項

1. 競技規則および方法

- 1) 試合時間は、8分-2分-8分-10分-8分-2分-8分とする。同点の場合は1分の後に3分の第1延長を行う。第2延長は第1延長終了時のコート上の競技者により、各チーム1本ずつフリースローを行い、同じ回で成功・不成功となった時点で成功したチームの勝ちとする。
- 2) 前試合との間隔は、10分間とする。

2. ベンチの着席方法は、組み合わせの番号の若いチームが、オフィシャル席に向かって右側とする。

3. ユニフォーム

- 1) 組み合わせの番号の若いチームは、ユニフォームは淡色(白)。2試合目は必要があれば当該チーム同士で話し合って決める。
- 2) ユニフォームの色と形はチームで統一する。
- 3) ユニフォームのパンツの丈は、ひざ上まで(膝頭にかかってしまうものは不可)とし、この項に違反している選手は、出場できない。

4. Tシャツ・アンダーガーマント等について

- 1) Tシャツの着用は認めない。
- 2) ユニフォームのパンツの下にアンダーガーマント・パワータイツなどをはいてもよいが、パンツからはみ出してはいけない。
- 3) ユニフォームからはみ出してしまうサポーター様のものは、下肢部のものは膝下まで、大腿部のものは膝上までのものでなければならない。
- 4) その他、(公財)日本バスケットボール協会競技規則の解説を参照のこと。

5. ベンチエントリー

- 1) ベンチ入りしたコーチは、JBA公認コーチ証を必ず首から下げる。また、選手ではないスタッフは、連盟の定めるスタッフ証を必ず首から下げる。
- 2) 前の試合のハーフタイムまでに競技部席に用意されたスコアシートにメンバーを直接記入すること。第1試合のチームは、試合開始20分前までにメンバーをスコアシートに記入すること。

6. TOは組み合わせ表に記載されている通り。

7. その他

- 1) 試合が行われている時のアリーナ内でのボールを使った練習は禁止とする。
- 2) 指輪、ネックレス、ピアス、ピン止め等の金属類は、ゲームの時は必ず外す。外せないときは、必ずテーピング等をする。
- 3) 指の爪を切る。

8. 上記以外は、2015～(公財)日本バスケットボール協会競技規則に基づく。

以上